

記入例

※新設の場合

受付番号	
お客様番号	

給水及び給水装置工事申込書

天理市上下水道事業の管理者
天理市長 並河 健 様

令和2 年 1 月 10 日

天理市水道事業給水条例に基づき下記の工事場所に給水及び給水装置工事を申込みます。また、申込者は、当該給水装置工事に係る申込み・施工・諸費用の納入、還付金の収受、その他工事施行に関する一切の事項を、下記の指定給水装置工事事業者に委任いたします。

申 込 者	住 所 〒 632 - 8558 天理市川原城町600番地10			
	ふりがな すいどう たろう			
氏 名	水道 太郎 (印)			
電話番号	0743 (63) 1001			
工 事 場 所	天理市川原城町600番地10			
工 事 種 別	☒ 新設・ ☐ 改造(☐ 増径・ ☐ 減径・ ☐ メーター位置変更) ☐ その他()・ ☐ 修繕・ ☐ 撤去・ ☐ 仮設・ ☐ 給水本管			
	径 20 水栓数 10 給水の種別 ☒ 専用 ☐ 共用 ☐ 消火栓			
使 用 目 的 (用 途)	☒ 一般用・ ☐ 営業用・ ☐ 工事用 給水方式 ☒ 直結()・ ☐ 貯水槽・ ☐ その他()			
道 路 掘 削 占 用	☒ 有 (☐ 国道・ ☐ 県道・ ☒ 市町村道・ ☐ 私道・ ☐ 法定外等())・ ☐ 無			
指定給水装置工事事業	住 所 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇番地 事業者名 〇〇設備株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 (印) 電話番号 ()			
指 定 番 号 (999)				
給水装置工事主任技術者	氏 名 給水 一郎 (印) 主任技術者免状番号 9999			
付 帯 事 項				
納 付 金	設計審査手数料	円	納付書発行日	
	工事検査手数料	円	領収確認日 又は納付金入金日	
	水道施設分担金 (消費税込)	円	承認日	
	水道施設加算分担金 (消費税込)	円	検査日	
		円	受付印	承認印
		円		検査済印
		円		
		円		
合 計	円	添付書類	☐ 誓約書 ☐ 同意書・承諾書 ☐ 使用材料 ☐ 図面 ☐ 水理計算書 ☐ 建築確認済書 ☐ その他()	

※太線枠内の各項目に、ご記入ください。

記入例

誓約書

1. 給水装置工事に伴い、第三者に損害を与えたり苦情等があった場合は、すべて申込者、自らで処理し、天理市に対して一切の迷惑をおかけしません。
2. 給水装置に改造、増設、撤去等が必要な場合は、改めて給水装置工事の申込みを行います。
3. 配水管の改良・移設・漏水修理・その他の理由によって天理市の施行する工事で給水装置の引込替え等が必要になったときは承諾いたします。
4. 天理市給水条例を契約の内容とすることに合意し、水道施設分担金、加算分担金及び手数料についても、同条例第32条、第33条及び第35条の各項の規定に基づき納入いたします。

令和2年 1 月 10 日

申込者 住 所 天理市川原城町600番地10

※申込者と同じ印鑑で捺印

氏 名 水道 太郎



利害関係人同意書(土地掘削占用)

給水及び給水装置工事申込書に基づき申込者が行う給水装置工事について、私所有の天理市 川原城 町 600-10 番地に、給水装置を設置することに同意しました。
今後、給水装置工事に関する一切の問題は、当方間で責任をもって解決いたします。また、天理市が施行する工事(分岐、改良、修繕工事に起因する掘削等)につきましても同意いたします。なお、譲渡等により当該土地の所有権を移転する場合は、この同意内容を含め継承いたします。

令和2年 1 月 10 日

所有者 住 所 天理市川原城町600番地10

※申込者と土地所有者が違う場合

土地 占有者

氏 名 水道 花子



利害関係人同意書(支管分岐)

給水及び給水装置工事申込書に基づき申込者が行う給水装置工事について、私所有の給水本管から分岐して給水装置を設置することに同意しました。
今後給水装置に関する一切の問題は、当方間で責任をもって処理いたします。

令和2年 1 月 10 日

管所有者 住 所 天理市川原城町605番地

※給水本管が法人等の場合

氏 名 天理不動産(株)
代表取締役 天理五郎



関連事項

掘 削 手 続	☐ 有 ☐ 無	
道 路 種 別	☐ 国道(線) ☐ 県道(線) ☐ 市町村道(線) ☐ 里道 ☐ 行政財産道() ☐ 私道 ☐ その他()	
道 路 形 態	☐ AS舗装 ☐ コンクリート ☐ 砂利 ☐ 未舗装 ☐ その他()	
道 路 復 旧 方 法	☐ 指定給水装置工事事業者施行 ☐ 随伴工事施行 ☐ その他()	
配 水 管 申 請	☐ 有 NO.() ☐ 無	占用許可番号
開 発 事 業	☐ 有 NO.() ☐ 無	

備考

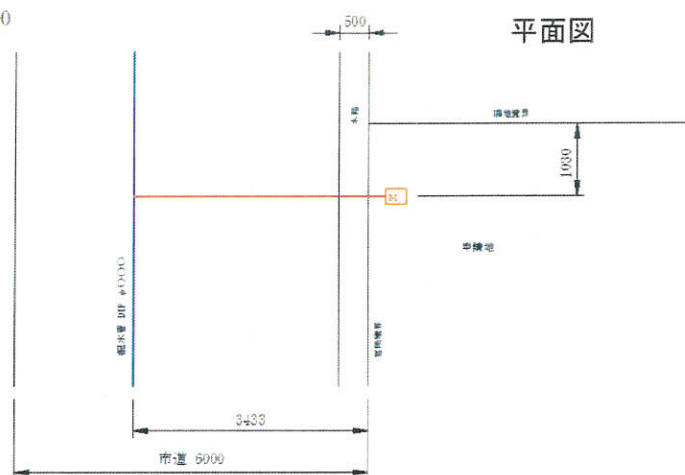


記入例

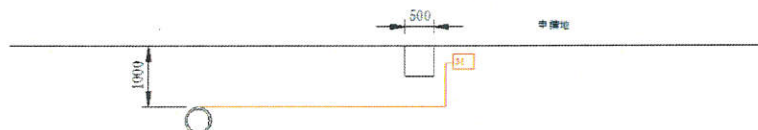
※新設の場合

S=1:100

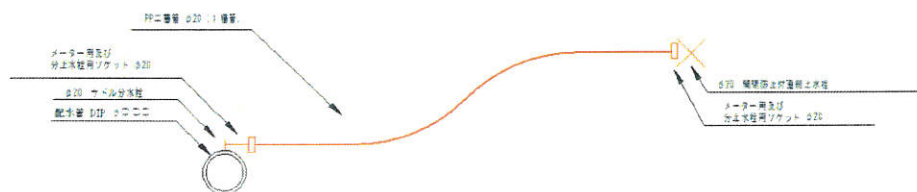
平面図



横断面図



断面図



記号欄	シャワー付 湯水混合栓	一般 湯水混合栓	一般 給水栓	ボール タップ	衛生水栓	シャワー 水栓	小便 水栓	排水栓	水栓柱	給湯器用 給湯器具	給湯器具	排水弁	バルブ類	アングル スプレー 止水栓	排水弁	スプレー サドル付 分水栓	ヘッド...	メーター ボックス	管上がり ドロー	片落ち管	止水栓	管の交差
立面図																						
平面図																						

記入例

※新設の場合

客樣番号

給水装置工事使用材料

分岐材料			宅地内使用材料			その他材料		
品名	口径	数量	品名	口径	数量	品名	口径	数量
サドル付分水栓 割丁字管(給バルブ付) 割丁字管 F付丁字管 HIチーゾ	100×20	1個	HVP HI継手 銅管 銅管用継手 架橋ポリエチレン管 架橋ポリエチレン管用継手 ポリブテン管 ポリブテン管用継手 給水ヘッダー					
道路側使用材料								
品名	口径	数量						
PE(ポリエチレン管)	20	1.8m						
PE継手(分止水栓用・メーター用)	20	2個						
防食フィルム								
埋設標識シート		1.8m						
			器具類材料					
			品名	口径	数量			
			給水栓 仕切弁ボックス 湯水混合栓 ロータック用ボールタップ 大便器洗浄弁(F.V) 小便器洗浄弁(F.V) 水栓柱 散水栓 給湯器 逆止弁 電気温水器 食器洗浄機 浄水器					
メーター 上流側使用材料						貯水槽水道関係		
品名	口径	数量				品名	口径	数量
PE継手ベンド(60°・90°) フレキシブル管/継手	20	1個				受水槽用ボールタップ ストレーナー 定水位弁 電磁弁 給水口 非常用水栓		
メーター 下流側使用材料								
品名	口径	数量						
HI伸縮継手								
弁類			ボックス類					
品名	口径	数量	品名	口径	数量	受水槽容量		
市型直結止水栓 仕切弁 甲止水栓 スリースバルブ 逆止弁	20	1個	メーターボックス 仕切弁ボックス 止水栓ボックス バルブボックス	20	1個	寸法 × × 呼称 m 有効 m		
						高置水槽容量		
						寸法 × × 呼称 m 有効 m		

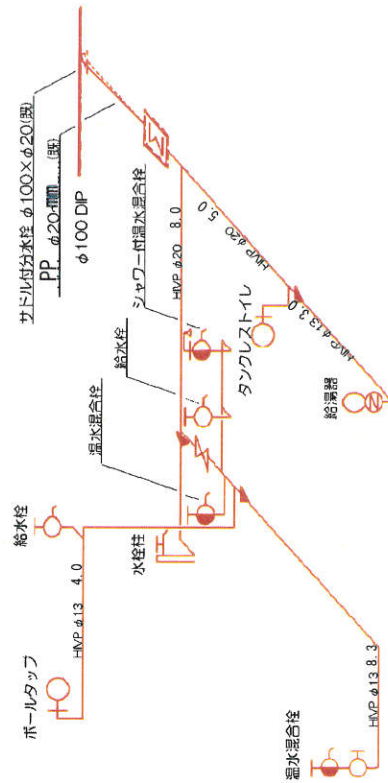
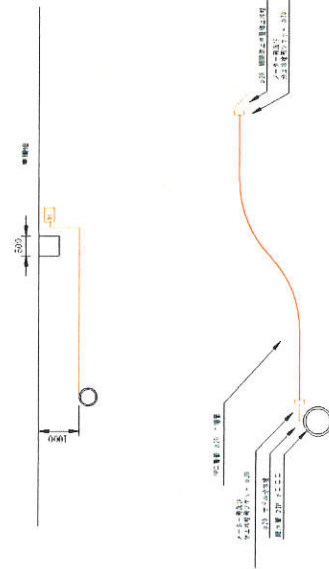
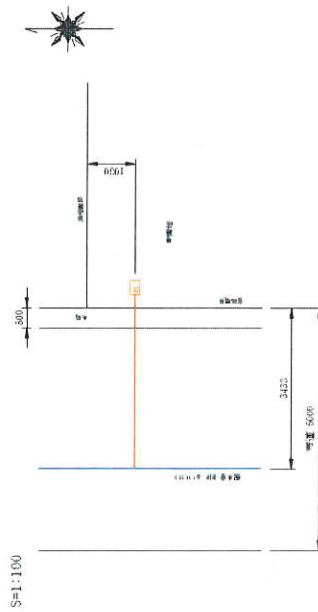
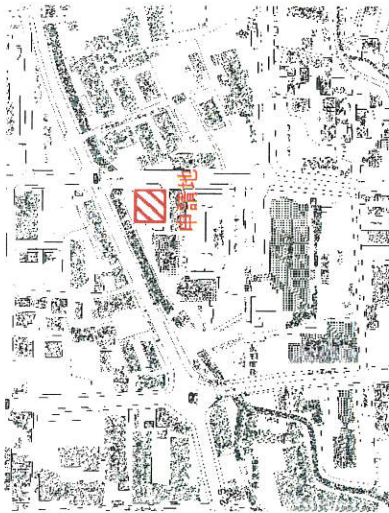
工事検査立会人 主 任 技 術 者

給 水 一 郎

添付書類 □竣工届 □竣工検査チェックシート(給水管・給水本管)
☐開栓申込書兼処理票 ☐閉栓申込書兼処理票

受付日	年 月 日
受付番号	
お客様番号	

※A4の用紙に記入できない場合使用。



立面図

記号	説明
○	給湯器
●	タンクレストイレ
○	温水混合栓
○	シャワー用温水混合栓
○	給水栓
○	ホールタップ
○	排水栓
○	洗面台
○	トイレ
○	浴室
○	キッチン
○	リビング
○	ダイニング
○	玄関
○	廊下
○	階段
○	バルコニー
○	駐車スペース
○	その他

※道路側使用材料

※新設の場合

※新設の場合

記入例

※新設の場合

受付番号
お客様番号

給水装置工事使用材料

分岐材料			宅地内使用材料			その他材料		
品名	口径	数量	品名	口径	数量	品名	口径	数量
サドル付分水栓 割丁字管(捨バルブ付) 割丁字管 H付丁字管 H継手	100×20	1個	HVP H継手 鋼管 鋼管用継手 架橋ポリエチレン管 架橋ポリエチレン管用継手 ポリブテン管 ポリブテン管用継手 給水ヘッダー	20～13 20～13	28.3m 25個			
道路側使用材料								
品名	口径	数量						
PE(ポリエチレン管) PE継手(分止水栓用・メーター用) 防食フィルム 埋設標識シート	20 20	1.8m 2個 1.8m						
			器具類材料					
			品名	口径	数量			
			給水栓 仕切弁ボックス 湯水混合栓 ロータンク用ボールタップ 大便器洗浄弁(F.V) 小便器洗浄弁(F.V) 水栓柱 散水栓 給湯器 逆弁 電気温水器 食器洗浄機 浄水器 タンクレストイレ	13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個			
メーター 上流側使用材料						貯水槽水道関係		
品名	口径	数量				品名	口径	数量
PE継手バンド(60°・90°) フレキシブル管/継手	20	1個				受水槽用ボールタップ ストレーナー 定水位弁 電磁弁 給水口 非常用水栓		
メーター 下流側使用材料								
品名	口径	数量						
H伸縮継手								
弁 類			ボックス類			受水槽容量		
品名	口径	数量	品名	口径	数量	寸法 × ×		
市型直結止水栓 仕切弁 甲止水栓 スリースバルブ 逆止弁	20	1個	メーターボックス 仕切弁ボックス 止水栓ボックス バルブボックス	20	1個	呼称 m		
						有効 m		
						高置水槽容量		
						寸法 × ×		
						呼称 m		
						有効 m		
工事検査立会人 主任技術者			給水 一郎			添付書類 ☐ 竣工届 ☐ 竣工検査チェックシート(給水管・給水本管) ☐ 開栓申込書兼処理票 ☐ 閉栓申込書兼処理票		

記入例

※改造の場合

受付番号	
お客様番号	

給水及び給水装置工事申込書

天理市上下水道事業の管理者
天理市長 並河 健 様

令和2 年 1 月 10 日

天理市水道事業給水条例に基づき下記の工事場所に給水及び給水装置工事を申込みます。また、申込者は、当該給水装置工事に係る申込み・施工・諸費用の納入、還付金の収受、その他工事施行に関する一切の事項を、下記の指定給水装置工事業者に委任いたします。

申 込 者	住 所 〒 632 - 8558 天理市川原城町600番地10			
	ふりがな すいどう たろう			
氏 名	水道 太郎 (印)			
電話番号	0743 (63) 1001			
工 事 場 所	天理市川原城町600番地10			
工 事 種 別	☐ 新設・ ☒ 改造(☐ 増径・ ☐ 減径・ ☐ メーター位置変更)			
	☐ その他()・ ☐ 修繕・ ☐ 撤去・ ☐ 仮設・ ☐ 給水本管			
使用目的 (用 途)	☒ 一般用・ ☐ 営業用・ ☐ 工事用			
給水方式	☒ 直結()・ ☐ 貯水槽・ ☐ その他()			
道路掘削 占 用	☐ 有 (☐ 国道・ ☐ 県道・ ☐ 市町村道・ ☐ 私道・ ☐ 法定外等())・ ☐ 無			
指定給水装置工事 事 業 者	住 所 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇番地			
事業者名	〇〇設備株式会社			
指 定 番 号 (999)	代表取締役 〇〇 〇〇 (印)			
電話番号	()			
給水装置工事主任技術者	氏 名 給水 一郎 (印) 主任技術者免状番号 9999			
付 帯 事 項				
納 付 金	設計審査手数料	円	納付書発行日	
	工事検査手数料	円	領収確認日 又は納付金入金日	
	水道施設分担金 (消 費 税 込)	円	承認 日	
	水道施設加算分担金 (消 費 税 込)	円	検 査 日	
		円	受 付 印	承認 印
		円		検査済印
		円		
	合 計	円		
添 付 書 類	☐ 誓約書 ☐ 同意書・承諾書 ☐ 使用材料 ☐ 図面 ☐ 水理計算書 ☐ 建築確認済書 ☐ その他()			

※太線枠内の各項目に、ご記入ください。

記入例

誓 約 書

1. 給水装置工事に伴い、第三者に損害を与えたり苦情等があった場合は、すべて申込者に対して処理し、天理市に対して一切の迷惑をおかけしません。
2. 給水装置に改造、増設、撤去等が必要な場合は、改めて給水装置工事の申込を行います。
3. 配水管の改良・移設・漏水修理・その他の理由によって天理市の施行する工事で給水装置の引込替え等が必要になったときは承諾いたします。
4. 天理市給水条例を契約の内容とすることに合意し、水道施設分担金、加算分担金及び手数料についても、同条例第32条、第33条及び第35条の各項の規定に基づき納入いたします。

令和2年 1 月 10 日

申込者 住 所 天理市川原城町600番地10

※申込者と同じ印鑑で捺印

氏 名 水道 太郎



利 害 関 係 人 同 意 書 (土 地 掘 削 占 用)

給水及び給水装置工事申込書に基づき申込者が行う給水装置工事について、私所有の天理市 川原城 町 600-10 番地に、給水装置を設置することに同意しました。
今後、給水装置工事に関する一切の問題は、当方間で責任をもって解決いたします。また、天理市が施行する工事（分岐、改良、修繕工事に起因する掘削等）につきましても同意いたします。なお、譲渡等により当該土地の所有権を移転する場合は、この同意内容を含め継承いたします。

令和2年 1 月 10 日

所有者 住 所 天理市川原城町600番地10

※申込者と土地所有者が違う場合

土地 占有者

氏 名 水道 花子



利 害 関 係 人 同 意 書 (支 管 分 岐)

給水及び給水装置工事申込書に基づき申込者が行う給水装置工事について、私所有の給水本管から分岐して給水装置を設置することに同意しました。
今後給水装置に関する一切の問題は、当方間で責任をもって処理いたします。

令和2年 1 月 10 日

管所有者 住 所 天理市川原城町605番地

※給水本管が法人等の場合

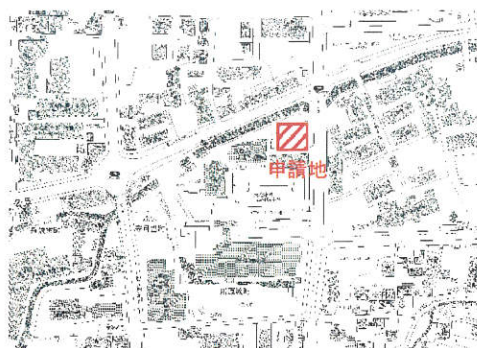
氏 名 天理不動産(株)
代表取締役 天理五郎



関 連 事 項

掘 削 手 続	☐ 有 ☐ 無
道 路 種 別	☐ 国道()線 ☐ 県道()線 ☐ 市町村道()線 ☐ 里道 ☐ 行政財産道() ☐ 私道 ☐ その他()
道 路 形 態	☐ AS舗装 ☐ コンクリート ☐ 砂利 ☐ 未舗装 ☐ その他()
道 路 復 旧 方 法	☐ 指定給水装置工事事業者施行 ☐ 随伴工事施行 ☐ その他()
配 水 管 申 請	☐ 有 NO.() ☐ 無 占用許可番号
開 発 事 業	☐ 有 NO.() ☐ 無

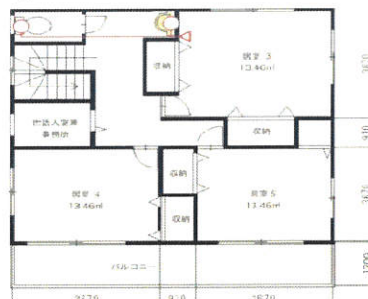
備 考



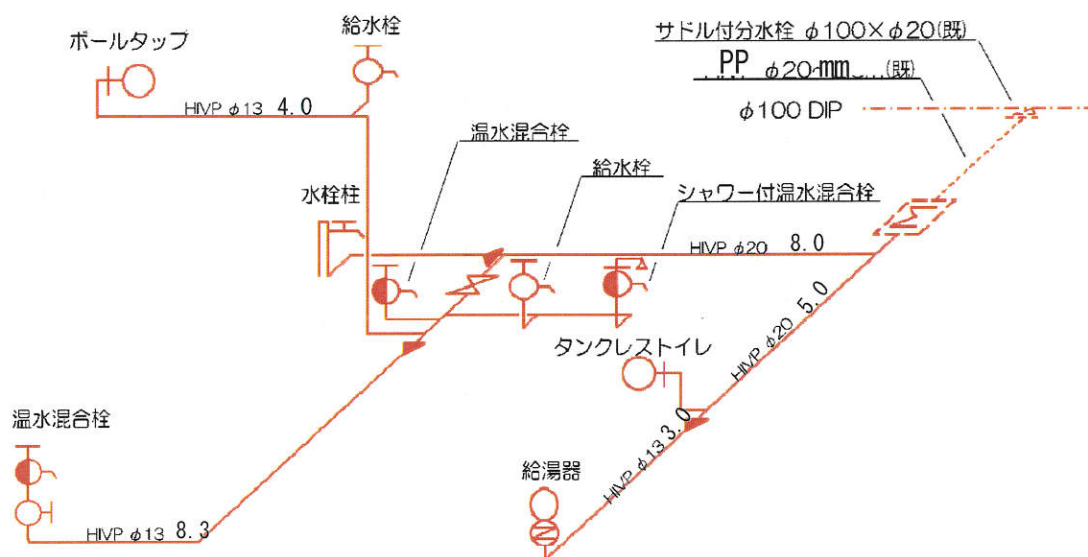
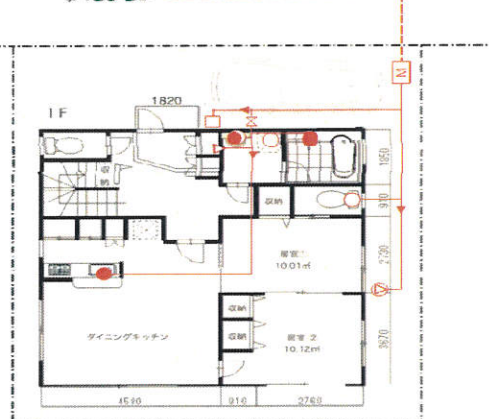
お客様番号

【記号】
新設配管：—— 赤実線
既設配管：…… 赤点線
墨字

2F

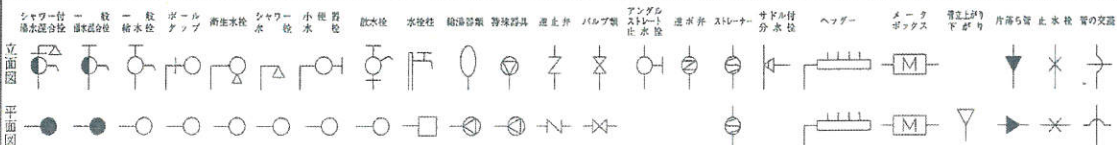


φ 100 DIP



立面图

在



記入例

※改造の場合

受付番号	
お客様番号	

給水装置工事使用材料

分岐材料			宅地内使用材料			その他材料		
品名	口径	数量	品名	口径	数量	品名	口径	数量
サドル付分水栓 割丁字管(捨バルブ付) 割丁字管 F付丁字管 Hチース			HVP H継手 銅管 銅管用継手 架橋ポリエチレン管 架橋ポリエチレン管用継手 ポリブテン管 ポリブテン管用継手 給水ヘッダー	20~13 20~13	28.3m 25個			
道路側使用材料			器具類材料					
品名	口径	数量	品名	口径	数量			
PE(ポリエチレン管) PE継手(分止水栓用・メーター用) 防食フィルム 埋設標識シート			給水栓 仕切弁ボックス 湯水混合栓 ロータンク用ボールタップ 大便器洗浄弁(F.V) 小便器洗浄弁(F.V) 水栓柱 散水栓 給湯器 逆弁弁 電気温水器 食器洗浄機 浄水器 タンクレストイレ	13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個 1個			
メーター 上流側使用材料						貯水槽水道関係		
品名	口径	数量				品名	口径	数量
PE継手ベンド(60°・90°) フレキシブル管/継手						受水槽用ボールタップ ストレーナー 定水位弁 電磁弁 給水口 非常用水栓		
メーター 下流側使用材料								
品名	口径	数量						
H伸縮継手								
弁 類			ボックス類			受水槽容量		
品名	口径	数量	品名	口径	数量	寸法 × ×		
市型直結止水栓 仕切弁 甲止水栓 スリースバルブ 逆止弁			メーターボックス 仕切弁ボックス 止水栓ボックス バルブボックス			呼称 m		
						有効 m		
						高置水槽容量		
						寸法 × ×		
						呼称 m		
						有効 m		
工事検査立会人 主任技術者			給水 一郎			添付書類 ☐ 竣工届 ☐ 竣工検査チェックシート(給水管・給水本管) ☐ 開栓申込書兼処理票 ☐ 開栓申込書兼処理票		

記入例

※所有者が複数の場合

受付番号	
お客様番号	

利害関係人同意書(土地掘削占用)

給水及び給水装置工事申込書に基づき申込者が行う給水装置工事について、私所有の天理市 川原城 町 600-10 番地に、給水装置を設置することに同意しました。
今後、給水装置工事に関する一切の問題は、当方間で責任をもって解決いたします。また、天理市が施行する工事(分岐、改良、修繕工事に起因する掘削等)につきましても同意いたします。なお、譲渡等により当該土地の所有権を移転する場合は、この同意内容を含め継承いたします。

令和2 年 1 月 10 日

所有者 住 所 天理市川原城町600番地10
土地 占有者 氏 名 水道 花子 (印)

令和2 年 1 月 10 日

所有者 住 所 天理市川原城町600番地10
土地 占有者 氏 名 水道 次郎 (印)

年 月 日

所有者 住 所
土地 占有者 氏 名 印

年 月 日

所有者 住 所
土地 占有者 氏 名 印

年 月 日

所有者 住 所
土地 占有者 氏 名 印

年 月 日

所有者 住 所
土地 占有者 氏 名 印

年 月 日

所有者 住 所
土地 占有者 氏 名 印

年 月 日

所有者 住 所
土地 占有者 氏 名 印

記入例

※所有者が複数の場合

受付番号	
お客様番号	

利害関係人同意書（分岐管分岐）

給水及び給水装置工事中込基に基づき申込者が自ら給水装置工事について、私所有の給水本管から分岐して給水装置を設置することに同意しました。
今後給水装置に関する一切の問題は、当方間で責任をもって処理いたします

令和2 年 1 月 10 日

管所有者 住 所 天理市川原城町605番地
氏 名 天理 三郎 印

令和2 年 1 月 10 日

管所有者 住 所 天理市川原城町605番地1
氏 名 給水 花子 印

令和2 年 1 月 10 日

管所有者 住 所 天理市川原城町605番地2
氏 名 水道 四郎 印

年 月 日

管所有者 住 所
氏 名 印

年 月 日

管所有者 住 所
氏 名 印

年 月 日

管所有者 住 所
氏 名 印

年 月 日

管所有者 住 所
氏 名 印

年 月 日

管所有者 住 所
氏 名 印

舗装管理責任誓約書

記入例

給水工事に伴う道路本復旧工事について、申込者の責任において復旧いたします。つきましては、復旧後これに起因して発生する事故、苦情等については当事者間で処理することを誓約いたします。

令和2 年 1 月 10 日

申請者 住 所 天理市川原城町600番地10

氏 名 水道 太郎



申 請 場 所

天理市川原城町600番地10

布設工事負担金について誓約書

記入例

この度、給水装置工事の申込みをしたところ、申請地に接する道路

☒に新たに配水管を布設する必要があるため

☐の配水管の増口径が必要であるため

市条例に基づく布

設費用を負担し、埋設された配水管については市上下水道局へ移管します。

市上下水道局の発注により布設し、埋設された配水管については、市上下水道局の資産となる事を了承します。

令和2 年 1 月 10 日

申請者 住 所 天理市川原城町600番地10

氏 名 水道 太郎



申 請 場 所

天理市川原城町600番地10

記入例

給水装置工事竣工届

令和2 年 1 月 30 日

天 理 市 長 様

下記場所の給水装置工事が竣工しましたので天理市水道事業給水条例第8条第2項の規程に基づき検査されたく届出します。

申 込 者	水道 太郎	受 付 番 号	—
工 事 場 所	天理市川原城町600-10番地	施 工 業 者 (指定給水装置工事事業者)	〇〇設備株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 
竣 工 年 月 日	令和2年 1 月 30 日	主 任 技 術 者	給水 一郎 

給水装置工事竣工検査チェックシート

竣 工 検 査 日	年 月 日	竣 工 再 検 査 日	年 月 日
検 査 員	⑥	水 道 技 術 管 理 者	⑥
書 類 検 査			
検 査 項 目	検 査 内 容	主任技術者確認欄	市検査員確認欄
付近見 取図	・ 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物が記入されていること。	✓	
	・ 工事箇所が明記されていること。	✓	
平面図 及び 立体図 及び 断面図	・ 方位が記入されていること	✓	
	・ 建物の位置、構造がわかりやすく記入されていること。	✓	
	・ 隣接家屋の境界が記入されていること。	✓	
	・ 分岐部、弁栓部、メータ位置等のオフセットが記入されていること。	✓	
	・ 平面図と立面図が整合していること。	✓	
	・ 建物内及び地中部分の配管部分が明記されていること。	✓	
	・ 各部の材料、口径及び延長が記入されており、 i) 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。 ii) 給水用具の位置が記入されていること。 iii) 構造・材質基準に適合した適切な施行方法がとられていること。 (水の汚染・破壊・侵食・逆流・凍結防止等対策の明記)	✓	

現 地 検 査				
検 査 項 目		検 査 内 容	主任技術 者 確 認 欄	市 検 査 員 確 認 欄
屋外の 検 査	1. 分岐部、弁栓、メー タ等オフセット	・オフセットと整合性あるか。	✓	
	2. 水道メータ 直結止水栓	・メータは逆付け、偏りがなく、水平に取り付けられて いること。	✓	
		・検針、取替に支障がないこと。	✓	
		・止水栓の操作に支障がないこと。	✓	
		・直結止水栓は、逆付け及び傾きがないこと。	✓	
		・メータ番号が出庫番号と整合しているか。		
	3. 埋設深さ	・所定の深さが確保されていること。	✓	
	4. 管延長・埋設位置	・竣工図面と整合すること。	✓	
	5. ボックス類	・傾きがないこと、及び設置基準に適合すること。	✓	
配 水	1. 配管	・スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	✓	
		・延長、弁、給水用具等の位置が竣工図面と整合する こと。	✓	
		・配管の口径、経路、構造等が適切であること。	✓	
		・水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適 切な措置がなされていること。	✓	
		・逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確 保等がなされていること。	✓	
		・クロスコネクションがなされていないこと。	✓	
	2. 接合	・適切な接合が行われていること。	✓	
給水用具	3. 管種	・性能基準適合品の使用を確認すること。	✓	
	1. 給水用具	・性能基準適合品の使用を確認すること。	✓	
	2. 位置・栓数	・給水用具の設置場所と栓数が図面と整合性がある こと。	✓	
受水槽	3. 接続	・適切な接合が行われていること。	✓	
	1. 吐水口空間の測定	・吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと。	✓	
機能検査		・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メー ター経由の確認及び給水用具の吐水口、動作状態な どについて確認すること。	✓	
耐圧試験		・一定の水圧(1.75MPa)による耐圧検査で、漏水及び 抜けなどのないことを確認すること。	✓	
水質の確認		・残留塩素・臭気・味・色・濁りの確認を行うこと。 残留塩素(遊離) mg/l		
備 考				

記入例

給水本管工事竣工届

令和2 年 1 月 30 日

天 理 市 長 様

下記場所の給水装置工事が竣工しましたので天理市水道事業給水条例第8条第2項の規程に基づき検査されたく届出します。

申 込 者	水道 太郎	受 付 番 号	—
工 事 場 所	天理市川原城町600-10番地	施 工 業 者 (指定給水装置工事事業者)	〇〇設備株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇
竣 工 年 月 日	令和2 年 1 月 30 日	主 任 技 術 者	給水 一郎

給水本管工事竣工検査チェックシート

竣 工 検 査 日	年 月 日	竣 工 再 検 査 日	年 月 日
検 査 員	印	水 道 技 術 管 理 者	印
書 類 検 査			
検 査 項 目	検 査 内 容	主任技術者確認欄	布設工事監督者確認欄
付 近 見 取 図	・ 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物が記入されていること。	✓	
	・ 工事箇所が明記されていること。	✓	
平 面 図 及 び 断 面 図	・ 方位が記入されていること	✓	
	・ 隣家家屋の境界が記入されていること。	✓	
	・ 分岐部、弁栓等のオフセットが記入されていること。	✓	
	・ 平面図と断面図が整合していること。	✓	
	・ 各部の材料、口径及び延長が記入されており、 1) 給水管給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。 2) 構造材質基準に適合した適切な施行方法がとられていること。	✓	
写 真 及 び チェックシート	・ 材料の保管方法が適切であることが確認できる。	✓	
	・ 管端面の処理・加工が仕様に定められたとおり施工されていることが確認できる。	✓	
	・ 管の溶接に関して、仕様に定められたとおり施工されていることが確認できる。	✓	
	・ 良質な埋戻し材料が使用されていることが確認できる。	✓	
	・ 開削床付け面がみだされずに掘削されている。また、浮き石等がない。	✓	
	・ 仕様に定められた一層の仕上がり厚で、各層ごとに締め固めて施工していることが確認できる。	✓	
	・ 管の両端が均等に埋戻されており、管の周辺に空隙が生じていないことが確認できる。	✓	

現 地 検 査				
検 査 項 目		検 査 内 容	主任技術 者 確 認 欄	布設工事 監 督 者 確 認 欄
屋外の 検 査	1. 分岐部, 弁栓等オ フセット	・ オフセットと整合性あるか。	✓	
	2. 埋設深さ	・ 所定の深さが確保されていること。	✓	
	3. 管延長・埋設位置	・ 竣工図面と整合すること。	✓	
	4. ボックス類	・ 傾きがないこと、及び設置基準に適合すること。	✓	
	5. 弁、止水栓	・ スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	✓	
配 管	1. 配管	・ 延長、弁等の位置が竣工図面と整合すること。	✓	
		・ 配水管の口径、経路、構造等が適切であること。	✓	
	2. 接合	・ 適切な接合が行われていること。(継手チェックシ ート・写真等)	✓	
	3. 管種	・ 性能基準適合品の使用を確認すること。	✓	
耐圧試験		・ 漏水及び抜けなどのないことを確認すること。	✓	
水質の確認		・ 残留塩素、濁度、色度の確認を行うこと。 残留塩素 mg/l・濁度 度・色度 度		
備 考				

記入例

開栓申込書 兼 処理票

天理市上下水道局

* 給水係記入欄

お客様番号										受付番号	
量水器	口径	メーター番号		検満	開栓時指示数		給水申請業者名				
				/							

受付日		令和2 年 2 月 1 日			
開栓日		令和2 年 2 月 1 日		用途	工事用 ☒ 一般
水栓所在地		天理市 川原城町600番地10			
(フリガナ)		スイドウ タロウ			
お客様氏名		水道 太郎			
電話番号		0743-63-1001			
請求書送付先	住所	〒 632-8558 天理市川原城町600番地10			
	宛名	水道 太郎			
	電話番号	0743-63-1001			

(備考)	
------	--

記入例

閉栓申込書 兼 処理票

天理市上下水道局

* 給水係記入欄

お客様番号						受付 番号
量 水 器	口径	メーター番号	検満	閉栓時指示数		給水申請業者名
			/			

受 付 日		令和2 年 1 月 30 日	
閉 栓 日	令和2 年 1 月 30 日	用 途	工事用 ・ 一般
水栓所在地		天理市 川原城町600番地10	
(フリガナ)		スイドウ タロウ	
お客様氏名		水道 太郎	
電 話 番 号		0743-63-1001	
請 求 書 送 付 先	〒 632-8558 住 所	天理市川原城町600番地10	
	宛 名	水道 太郎	
	電話番号	0743-63-1001	

(備考)